第30回義経夢想祭
大勢の家族連れが義経伝説の地を巡る

芝生町の旗山周辺で２月19日、「第30回義経夢想祭」（芝田婦人会主催）が開催され、市内外から約600名が参加しました。

参加者は、義経や弁慶などに扮した地域住民らを先頭に旗山を出発し、弦張坂など源義経上陸のゆかりの史跡を巡り歩き、歴史ロマンに思いをはせていました。

会場ではこのほか、「阿南太鼓の会」の演技、つきたてのお餅やみかんのお接待なども行われ、大勢の家族連れでにぎわいました。

義経などに扮した地域住民らを先頭にして歩く参加者

協定書を交わす濱田市長と徳島弁護士会の島尾会長

小松島市と徳島弁護士会
災害時の相談業務の支援協定を結ぶ

市役所で２月21日、「大規模災害時における相談業務の支援に関する協定」の調印式が開かれました。徳島弁護士会から島尾大次会長と堀井秀知災害対策委員会委員長が出席し、濱田市長と島尾会長が協定書を交わしました。

この協定は、地震などの大規模災害時に、徳島弁護士会が同会員の弁護士を避難所などへ派遣し、市民が法律相談を無料で受けられる仕組みをつくるもので、被災者の生活再建が円滑に進むことが期待されます。

また同協定に基づき、市と徳島弁護士会は、平常時から情報交換や訓練などを行い、連携を深めていきます。

剣道の県大会で優勝し、全国大会出場

12月に行われた第39回全国スポーツ少年団剣道交流大会の徳島県予選で、小松島少剣クラブと和田島少年剣道クラブの選手らが、中学生男子個人の部と小学生団体の部で優勝し、全国大会の切符を手にしました。

中学生男子個人の部で優勝した岩原潤哉さん（写真前列右端）と、小学生団体の部で優勝した小松島市チーム（５名で構成、写真前列左から、先鋒：橋本和馬さん、次鋒：岩原千佳さん、中堅：原拓海さん、副将：松山若樹さん、大将：岩谷愛夢さん）は２月23日、全国大会出場（３月25日～27日に愛知県で開催）の報告に市役所を訪れ、濱田市長から激励を受けていました。

剣道の全国大会に出場する選手（前列）

市中央会館の床を掃除するみなと高等学園の生徒

みなと高等学園の生徒が清掃活動

２月28日、みなと高等学園の３年生４名（流通システム科ビルメンテナンス班）が、市中央会館と市勤労青少年ホームを訪れ、清掃のボランティア活動を行いました。

生徒らはダスタークロスやモップを使って、館内の床などをきれいに掃除し、施設を利用していた市民から感謝とねぎらいの言葉をかけられていました。

この取組みは、みなと高等学園の生徒が、授業で学んだ知識と技能を地域活動に生かすことで、働く自信や意欲につなげることを目的として行われています。平成28年度の清掃活動は、市内外の公共施設や事業所、介護施設など９か所で延べ20回行われました。

《今月は、軽自動車税全期分の納付月です。》市税の納付は、確実・安心・便利な口座振替をご利用ください。